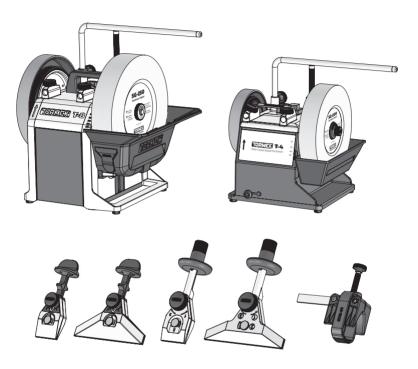
互換性

Tormek T-8およびTormek T-4のほか、ユニバーサルサポートを備えた旧型機と互換性があります。必ずTormekナイフ用治具のいずれかと組み合わせて使用してください。

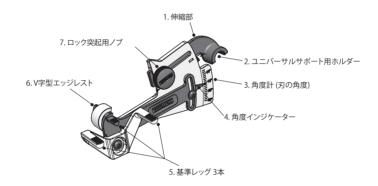


- KJ-45 ナイフ用センタリング治具
- KJ-140 包丁用センタリング治具
- SVM-45 ナイフ用治具
- SVM-140 包丁用治具
- SVM-00 小型ナイフホルダー (KJ-45 ナイフ用センタリング治具またはSVM-45 ナイフ用治具と併用)

インストラクションビデオ



ヒント QRコードをスキャンすると、KS-123 ナイフアングルセッターの簡単な使い方に関するインストラクションビデオをご覧いただけます。



準備

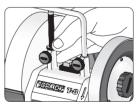


1. 説明書に従ってナイフをナイフ 用治具に取り付け、脇に置いてお きます。





2. ロック突起用ノブ(7) とユニバーサルサポートマウントの2 つの ノブが緩んでいることを確認しま す。



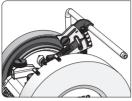
3. ユニバーサルサポートを上げる方が角度を調整しやすいため、ユニバーサルサポートを必要だと思われる位置よりも少し低くします。ユニバーサルサポートのノブは緩めたままにしておきます。

使用方法

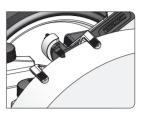
1. KS-123 ナイフアングルセッターをTormekの機械に取り付ける



ユニバーサルサポート用ホル ダー(2)を所定の位置にはめ込 み、KS-123 ナイフアングルセッタ ーをユニバーサルサポートに取り 付けます。



3本の基準レッグ(5) は砥石に 接触する必要がありますが、こ の位置ですべてのレッグが砥 石に接触している必要はありま せん。



注意 セッティング中は、必ず 機械のスイッチをオフにして ください。

2. ナイフに合わせてアングルセッターの突出量を調整する





ナイフ用治具がアングルセッターの右側にある状態で、V字型エッジレスト(6) の中心に刃先を合わせてナイフの刃を挿入します。

ナイフを伸縮部 (1)とともに前方にスライドさせ、ナイフ用治具のストッパーをユニバーサルサポートにセットします。

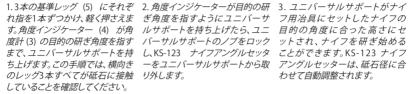
ナイフ用治具のストッパーの平らな部分全体が(研ぐときと同じように) サポートバーに接触していることを確認し、伸縮部(1)を伸ばした状態 でロック突起用ノブ(7)を締めます。

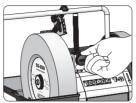
KS-123 ナイフアングルセッターが、ナイフ用治具に取り付けたナイフ に合わせて調整されます。ナイフを取り付けたナイフ用治具を脇に置き ます。 注意 ナイフが砥石に当たらないように注意してください。

注意 ユニバーサルサポートから刃先までの距離が変わると角度が変わるため、ナイフから多くの材料を取り除いた場合は、最終研ぎの前にこの手順をやり直す必要がある場合があります。

3. 角度の設定









フ用冶具にセットしたナイフの ーをユニバーサルサポートから取 アングルセッターは、砥石径に合 わせて自動調整されます。

注意 ユニバーサルサポートがセットされている位置が低すぎる と、3本の基準レッグ(5)が同時に砥石に接触しません。この場合 は、一番外側の2本のレッグが砥石に当たるまでユニバーサルサ ポートを持ち上げ、この手順からやり直してください。

